

○少年サポート隊運用要領の制定について

令和元年5月30日
岩少第204号警察本部長

〔沿革〕 令和4年3月岩人少第116号改正

各 部 長
首 席 監 察 官
各 所 属 長

非行少年等の立ち直り支援及び被害少年の継続的支援等に資するため、今般、みだしの要領を別添のとおり制定したので、効果的な運用に努められたい。

なお、「少年サポート隊運用要綱」の制定について（平成23年3月11日付け岩少第88号）は廃止する。

別添

少年サポート隊運用要領

（目的）

第1 少年と年齢が近く、心情や行動を理解しやすい大学生のボランティアチーム（以下「少年サポート隊」という。）を結成し、非行少年等の立ち直り支援及び被害少年の継続的支援等（以下「少年の立ち直り等支援活動」という。）を図ることを目的とする。

（活動）

第2 少年サポート隊は、スポーツ活動、社会参加活動、自然体験活動等の居場所づくりや勉学支援等を通じて、少年の立ち直り等支援活動を行う。

（公募）

第3 少年サポート隊の隊員（以下「隊員」という。）は、公募要領を示し公募する。

2 隊員応募の申込みは、少年サポート隊員応募申込書（様式第1号）により行う。

（定数）

第4 隊員の定数は30名以内とする。

（委嘱）

第5 隊員は、次の要件を満たす者のうちから、生活安全部人身安全少年課長（以下「人身安全少年課長」という。）が選考し、本部長が委嘱する。

- (1) 原則として、岩手県内に居住地を有すること。
- (2) 少年の健全育成に深い関心を持ち、任務の遂行に熱意を有すること。
- (3) 少年の心情を受け止めることができる幅広い人間性を有し、かつ、人格及び行動について模範的であること。

2 委嘱は、委嘱書（様式第2号）を交付して行うものとする。

（任期）

第6 隊員の任期は1年とする。ただし、第5の1の要件を満たすときは、再任を妨げない。

（解嘱）

第7 本部長は、隊員に次に掲げる事由が生じたときは、任期中にかかわらず、これを解嘱することができる。

- (1) 長期の療養を必要とする疾病にかかったとき。
- (2) 法令に触れる行為又は反道徳的・反社会的行為があったと認められたとき。
- (3) その他任務の遂行に適さない事由が生じたとき。

(支援対象少年)

第8 少年サポート隊が支援を行う対象少年は、人身安全少年課長が選定した非行少年等、指定した被害少年及びその他の問題を抱えた少年をいう。

(隊員の派遣及び通知)

第9 人身安全少年課長は、少年サポート隊による支援を決定した場合は、必要に応じ、少年サポート隊員派遣通知書(様式第3号)により関係警察署長に通知するものとする。

(活動計画の作成)

第10 立ち直り支援活動開始前に、少年サポートセンターと関係警察署は、少年の立ち直り等支援活動要領について検討し、活動計画を作成すること。

(活動要領)

第11 少年サポート隊の活動に際しては、次の点に配慮しながら、対象に応じた活動を行うこと。

- (1) 隊員は、第10の活動計画に基づき、少年サポートセンター職員及び警察職員と協力して活動を行う。
- (2) 複数の隊員による活動を基本とするほか、原則として、対象少年が女子の場合は、女性の隊員を充てるよう留意する。
- (3) 活動は、原則として公共施設において行う。
- (4) 移動には、公共交通機関又は警察車両を使用する。

(研修の実施)

第12 人身安全少年課長は、隊員の委嘱に際し、次の事項について研修を実施しなければならない。

- (1) 隊員としての心構え
- (2) 秘密の保持
- (3) 支援活動に必要な知識及び技術
- (4) 受傷事故防止
- (5) その他必要な事項

(名簿の備付け)

第13 人身安全少年課長は、隊員名簿を備え付け、委嘱状況を明らかにするものとする。

(活動に伴う損害補償)

第14 人身安全少年課長は、活動に伴う事故に対応するため、隊員をボランティア保険に加入させるものとする。

(事業に要する経費)

第15 事業に要する費用は、警察本部が負担する。

少年警察ボランティア
少年サポート隊員応募申込書

(注) 太線の中を記入し、身分を証明するものを提示し提出して下さい。

申込年月日	年 月 日	受 理 者		受 理 番 号
ふりがな		男	年 月 日 生 (歳)	
氏 名 <small>(戸籍上の字句)</small>		女		
本 籍				
住 所 <small>(アパート等の 名 称)</small>	(携帯電話 — —)			
父母の 住 所 (実家)	続柄： (電話 — —) 続柄： (電話 — —)			
大 学 名		学 部 等		学 年
家庭状況 <small>(続柄・氏名・ 年齢・職業)</small>	続柄	氏名	年齢	職業 (勤務先)
出 身 高 校				
※			取扱者印	

委 嘱 書

殿

あなたを少年サポート隊員に
委嘱します

任期は 年 月 日までとします

年 月 日

岩手県警察本部長

警視長

印

様式第3号

少年サポート隊員派遣通知書	
岩人少第 号 年 月 日	
警察署長 殿	
人身安全少年課長	
次の支援対象少年について少年サポート隊員を派遣するので通知します。	
実施担当者	
少年	住居
	学校名又は勤務先
年	氏名・生年月日等 年 月 日生 (歳) 男・女
保護者	住居
	職業
	氏名・年齢・続柄 (歳) 続柄
支援を必要と認めた事由	
これまでにとった措置(支援状況等)	
支援に対する少年又は保護者の意見等	
備考	
担当者	所属 階級等 氏名

※記入欄が足りない場合は、適宜別紙追加のこと